

LAMP COFFEE



https://lampcoffee.tokyo/

フルーグーとコーヒー
味の茶オレ



八王子市散田町3丁目10-12-102
OPEN:11:00~16:00(水・土・日・祝 休)
TEL:090-4255-8182

かてかて

Vol.35
2022.3

ご自由にお持ちください



絵:「無題」ともろ [ここまど]

【かてかて】八王子周辺の方言で、まぜごはんを「かてめし」とも言います。そこから「まぜまぜ」の意味でつくった造語です。障害のある人もない人も、まぜまぜの社会をあらわしています。

放課後サービスわくわく 安心して自分らしく過ごせる居場所 利用児童募集!

放課後サービスわくわくは、小学2年生～高校3年生までのお子さんが、お友達やスタッフと楽しく遊び、コミュニケーションを育んでいます。温かな心地よい雰囲気の中で、心と身体をほぐし、お友達と伸び伸びワクワクしている体験をしませんか?

コミュニケーション
遊びや対話を通じて、自分の意思や気持ちを表現することを大切にします

気持ちの安定
安心してできる温かな空間でストレスや気持ちのコントロールにつながるサポート

長期休みには……
就労している地域活動支援センターわくわくのメンバーとの交流活動

工作 **理科の実験** **おやつ作り** **ボウリング**

絵画教室 **お誕生会** **卓球** **カラオケ** **異文化交流**

ボードゲーム・カードゲーム **公園遊び** **昼食づくり** **……などもあります**

場所・お問合せ先 **放課後サービスわくわく** <http://8work.jp/wakuwaku/>
〒193-0835 八王子市千代田 2-6-5 プライムコート千代田 1階 [JR 西八王子駅 北口から徒歩 5分]
TEL・FAX 042-697-4387 E-mail: houkagowaku@8work.jp

八王子ワークセンターは障害のある人たちの地域生活をワーク(働く)の視点から支援しています。

発行日/2022年3月31日
発行/NPO法人八王子ワークセンター
かてかてネットワーク
〒193-0835 東京都八王子市千代田 2-7-5
TEL 042-669-0340 FAX 042-669-0341
E-mail katekate@8work.jp
ホームページ <http://katekate.net>

新商品のご紹介

八王子 平和の家 平飼いアローカナのたまご



世界で唯一の青いたまごを産む鶏「アローカナ」。平飼い育ちでコクがあり、栄養価も抜群です。産卵数が少ないため希少なたまごです。是非一度ご賞味ください。

八王子平和の家 tel. 042-652-2220
八王子市美山町 279

イル・ヴェント オーガニックスペアリティ珈琲



パプアニューギニア産のオーガニックスペアリティ珈琲です。年々一番で一番のいい珈琲豆を仕入れ販売しておりますので、とても品質の高い珈琲です。現在、ゴロカ、ミリンベ、カインナトウの3種を扱っており、ゴロカ、ミリンベは在庫わずかです。是非この機会にご賞味ください。

イル・ヴェント tel. 042-686-2421
八王子市門田町 1214-1-102

多摩森林科学園

3月～4月にかけて、全国各地の桜がつつぎと花開き、白からピンクのグラデーションを描いて咲き乱れます。中には、珍しい鬱金(うこん)という黄色い桜、御衣黄(ぎよこう)という緑の桜もあり、目で楽しむだけでなく、ひとつひとつ名前を知るのも楽しみです。ゆっくり歩くと1時間半から2時間くらいのゆるやかな山歩きです。園内では飲酒は禁止されているので、静かで寛大なお花見を楽しめます。ぜひ、お出かけください。

東京都八王子市甘栗町 1833-81 tel. 042-661-0200
<http://www.ffpri.affrc.go.jp/tmk/>

かてかてショップ出店
4月2日(土)～17日(日)
開店時間 10:00～15:00

園内入口側に「かてかてショップ」を出店し、市内の障害者福祉団体の手作りクッキーや雑貨などを販売予定です。(出店のない日もあるため、詳細は下記にお問合せください)

かてかてショップ出店に関するお問い合わせ
NPO 法人八王子ワークセンター tel. 042-669-0340

八王子セレクト北館2F はちまるステーションで かてかての商品をご購入いただけます

八王子・多摩地域で生産された食品や作品の取り扱いを通じてものづくりの魅力や情報の発信を行うはちまるステーションに「かてかて」のごたわりの商品もならんでいます。まだ始まったばかりで取り扱い商品が限られていますが、これから徐々に増やしていく予定です。ぜひご覧ください。

かてかてコーナー

結の会

ブルーベリージャム
陣馬山の麓にある花井農園の無農薬ブルーベリーを、みんなで採りに摘みとり、ジャムにしました。

人参とデコポンジャム
多摩丘陵の「風の農園」の無農薬人参を香りを生かすために蒸してからペーストにします。人参と相性の良い無農薬デコポンもたっぷり。コアントローのアクセントもお楽しみください。

アップルシナモンジャム
八王子の恵みあふりに残るりんご農園で、農産物を育てた安心なりんごを使ったジャムです。

ひのき工房

TAKAO クッキー バター
グラスフェッドバターをたっぷり使用し、さくほろとした食感に仕上げたバタークッキーです。

TAKAO クッキー ココアバター
バタークッキーをベースとし、ココアを入れてバターな味わいに仕上げています。

TAKAO クッキー 珈琲バター
有機珈琲をバタークッキーの生地にはり込み、珈琲の豊かな風味を感じられるクッキーです。

八王子平和の家

平飼い卵
牧草・とうもろこし・社蠟燭・ぬか・大豆・魚粉を独自に配合した飼料を与えています。鶏はケージに入れず平飼いをし、ストレスの少ない環境で育てています。また、黄身を鮮やかにするための飼料を与えているので、自然な味わいです。昔食べた卵のようだと大変好評です。

結の会のジャム

八王子平和の家の平飼い卵 ひのき工房のクッキー

一般社団法人 大樹 就労継続支援B型

〒192-0911 八王子市打越町2001-9 北野レインボービル 1F
TEL 042-683-3771
<https://www.smilekooba115.com/>

新会員団体紹介
働くを支援する

株式会社SKコンサルタント 就労継続支援A型事業所 <https://kazenotani-shien.jp>

〒192-0041 八王子市中野上町1-11-5 スペースE 1階
TEL 042-686-1155 FAX 042-686-1150

「すまいる実験室」

さまざまな体験を通じて、自立した日常生活への道を支援しています。

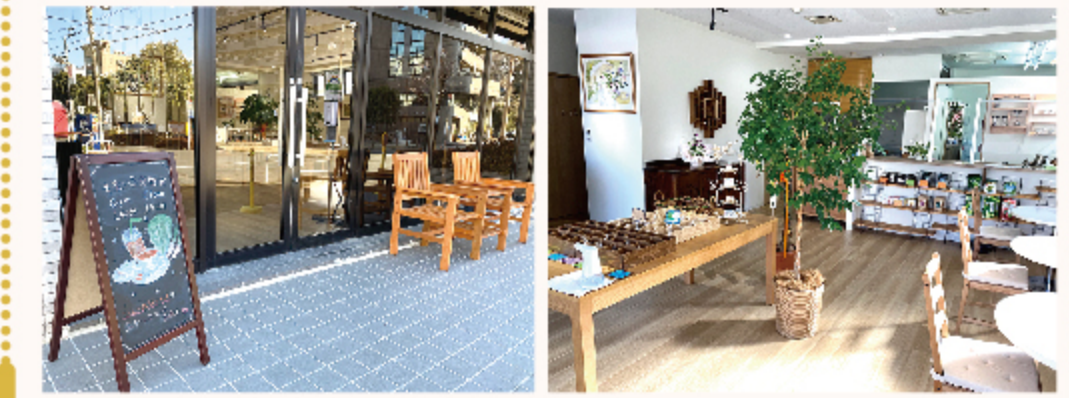
セラミック栽培をご存知ですか? 水耕栽培とは違って、特殊セラミックと水で植物を育てる、植物が本来持っている生命力を活かした栽培方法です。ここ「すまいる実験室」ではこの技法を用いて完全無農薬でリーフレタスとバジルを育て、販売しています。



ほかに、焼き菓子や、手芸作品づくりなど、利用者みなさんが得意なことを楽しんでいただけるよう支援を行っています。

事業所に併設されたカフェ「すまいる LABO」では、セラミック栽培の野菜やクッキー、シフォンケーキ、老犬用プレミアムクッキー(マコモクッキー)、手芸作品の販売とオーガニックコーヒー、ハーブティ、軽食の提供などを行っています。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

すまいる実験室(すまいる LABO) 営業時間/月～金 10:00～14:00 祝日を除く
野菜、焼き菓子等 販売店/道の駅八王子滝山、八王子市役所売店
はち、かてかてショップ千代田、すまいる実験室(すまいる LABO)



かてかてアート展 ～まちと障害とアート～

2022年1月29日～2月28日に八王子で初めて、大規模な障害者の作品展が開催されました

『かてかてアート展～まちと障害とアート～』は、障害のある人たちが制作した絵画や造形作品を展示するイベントです。ここ八王子市全域で、今年の1月末から約1か月の間開催されました。

このイベントの準備が始まったのは、昨年のことです。「障害のある人たちやその表現にふと出会う機会をまちの中につくりたい。八王子地域で活動する地域の人たちと一緒にイベントを立ち上げることはできないか」と東京都の障害者芸術文化活動支援センターとして活動している東京アール・ブリュットサポートセンター Rights (以下、ライツ) が相談したところ、八王子地域に広がる福祉のネットワークから協力者が広がり、福祉関係者のみならず、まちづくりやものづくり、場づくりなどさまざまな分野で活動する地域の人たちがメンバーとなった実行委員会が立ち上がりました。

近年、障害のある人たちの表現を発表する場は展示会や商品化など、さまざまな形で広がっています。また、そこに携わる人たちの分野も多岐にわたっています。実行委員会の会議では、八王子地域の特徴や強みを生かしながら、障害のある人やその表現に出会うことができる機会をどのような形でつくり出していくことができるか、それぞれの立場や視点から意見や情報を交換し合い、地域の人や場、産業の力を集めた「かてかてアート展～まちと障害とアート～」が生まれました。障害のある人もない人もまぜまぜの社会となることを願って、このフリーペーパーのタイトルにもなっている「かてかて」が、イベントのタイトルにもなりました。

このイベントで大切にしていたテーマは、障害のある人たちとその表現にまちの中で出会うこと。セレクト北館とカフェなどの店舗、八王子市長池公園

自然館など日常的に訪れることがある場所で、約160人の絵画や造形作品を300点以上展示しました。実行委員会のメンバーから広がったネットワークのもと、25を超える場所に展示会場としてご協力をいただくことができました。

作品も、実行委員会のメンバーを起点に、市内の15の福祉団体などから集まりました。織りの作品や絵画、身の回りにある素材で作られた造形作品などさまざま、作者の人柄を紹介する文章とともに展示することで、作者の魅力にも触れただけの機会となりました。

来場者からは「感動した、刺激を受けた」などの感想をいただき、会場としてご協力いただいた方々からも、「楽しかった、また参加したい」という声がありました。ここ八王子地域で、障害のある人たちとまちの人たちの交流がこれからも広がっていくことを感じる貴重な機会になりました。

(文:東京アール・ブリュットサポートセンター Rights)

八王子ワークセンター代表土居幸仁さんに、この実行委員会の実行委員長としてご協力いただきました

以前から八王子でも障害のある人たちの作品展をやりたいねという話はしていたのですが、なかなか実現できないでいたところ、ライツさんにお声がけいただき、今回実施することができました。また、ライツさんのアドバイスで、福祉関係者だけでなくアート活動を通してまちづくりに取り組むさまざまな皆さんに実行委員になっていただき一緒にできたことも得難い経験となりました。ライツさんが蒔いてくれた種をみんなで育てていきたいと思えます。

(八王子ワークセンター代表 土居幸仁)

本展とライツの活動はこちらから

<http://rights-tokyo.com/katekate22/>
Facebook: @rights.aisei
Instagram: @rights.aisei @katekateart10

